

主 文

本件各上告を棄却する。

理 由

弁護人山本彦助、同森田莞一の上告趣意第一点は、違憲をいうが、所論は原審において主張判断を経ないものであり、同第二点は、量刑不当の主張であり、同第三点は、事実誤認の主張であつて、いずれも刑訴法四〇五条の上告理由にあたらない。また、記録を調べても、同法四一一条を適用すべきものとは認められない。

よつて、同法四一四条、三八六条一項三号により、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

昭和四五年四月一四日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	飯	村	義	美
裁判官	田	中	二	郎
裁判官	下	村	三	郎
裁判官	松	本	正	雄
裁判官	関	根	小	郷